

ハローワーク岐阜 就職支援業務報告（平成27年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当ハローワークは、岐阜市を含む6市3町を管轄し、県内人口の40%にあたる80万人が暮らし、有効求人倍率も高く、企業の人手不足感の高まりが激しいことから、就職及び求人充足の目標達成を最重要と捉え、就職支援策として職員による求職者担当制や求人条件の詳細把握など各種の取り組みを行いました。

なかでも、求職者への個別支援策の強化として、求職者担当制により職員側から求人提案や応募書類作成指導等々、面接や採用に向けての個別支援が行え、結果として平成27年度のが就職件数は9,479件に達したところです。また、企業への求人充足に向けては、求職者が理解しやすいよう求人票の仕事内容欄について詳細記入の割合を高めると共に、企業の画像情報の収集と提供などにより、平成27年度の求人充足件数は11,130件に達しました。

さらに、人材不足が深刻な地元企業への人材確保対策として、地域自治体との連携による就職面接会を新たに開始しました。当該面接会は、愛知局も含め近隣安定所への協力要請を行うなど、通勤圏を考慮した広域な取り組みとすると共に、平成28年度においても継続実施することとしたところです。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートの結果、正社員就職に向けた要望が多かったため、正社員に特化した求人情報を毎週作成し、配布する取り組みを実施したところです。

具体的には、正社員求人の中から、年齢不問や経験不問、社会保険加入、年間休日105日以上等々、正社員としての勤務条件が整っている求人を抽出し、週1回のペースで求人情報を発行したところ、応募者の就職意欲の喚起と応募者数の増加につながり、正社員就職の割合がアップしたところです。

（3）今後のサービス・業務改善の取り組みについて

平成28年度においては、増加傾向である求人への対応として、求人の詳細内容の把握と求人票への記載を徹底すると共に、求職者に対しては職員側からの能動的マッチングによる求人提供など、求人企業と求職者の双方の視点での業務運営により、就職件数・充足件数のアップを目指すこととしています。

（4）その他業務運営についての分析等

その他、平成28年度は、知識や一定の技能を習得した職業訓練受講者の就職支援の強化と共に、年々増加している精神障害者の一般就労に向けた取り組み及び高齢者・女性の就職支援を強化することにより「一億総活躍社会の実現」にも寄与することとしています。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

◎目標設定した業務のなかで、特に成果が上がった取組

1 障害者の就職件数アップへの取り組み

障害者の就職件数に係る目標数について、「前年度実績値・767 件以上」として各種の取り組みを行ったなかで、①職員から、就職を希望する障害者の方々に対し、雇用環境を十分説明すると共に自身の就労意欲を高めることの重要性を説いたこと、②障害者の就労に向けての各支援機関との連携強化及び各機関とのチーム支援が功を奏したこと、③企業側への障害者雇用の必要性や社会的責任を果たすことへの理解が深まったこと、これらの取り組みを状況に応じて使い分けたことで、年間目標を大きく上回る 840 件まで就職件数が伸びたところです。

2 仕事と子育ての両立を目指す「マザーズコーナー」の取組

ハローワーク岐阜には「マザーズコーナー」を設置しており、子育て中のお母さんへの就職支援を行っていますが、女性の社会進出への意欲の高まりもあって当該コーナーを利用される方は多いなか、保育関連情報等の提供と相まって、予約制や担当者制による個別支援を行った結果、就職意欲が高い重点支援者の 95%の方・308 名が就職に結びつくなど、当初目標値 87%を大きく上回ることが出来ました。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護受 給者等の就 職件数	障害者の就 職件数	正規雇用に 結びついた フリーター数	マザーズに よる支援対 象者就職率	正社員 求人数	正社員就職 件数	開拓求人 の充足件数
実績	9,479 件	11,130 件	3,045 件	92.0%	97.0%	22.8%	224 件	840 件	1,506 件	94.8%	35,347 件	4,969 件	1,606 件
目標	9,800 件	11,500 件	3,300 件	90.0%	90.0%	19.0%	275 件	767 件	1,420 件	87.7%	33,690 件	5,320 件	1,500 件
目標達成率	97%	97%	92%	-	-	120%	81%	110%	106%	108%	105%	93%	107%
(参考)過去3年度平均	10,371 件	12,162 件	3,161 件	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク大垣 就職支援業務報告（平成27年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当ハローワークでは、所重点項目として、「介護・看護・保育分野の就職件数」の取組目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、福祉のしごと相談や介護就職デイなどの取り組みを行いました。

特に管内の実情として人手不足な分野である介護等の介護就職デイは13回開催し、参加企業34社、参加者209人、就職件数14人となりました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートでは、「案内表示やポスター等の掲示を見やすくわかりやすいようにすること」などの意見が多かったため、掲示板を設置して、一か所にポスター等を掲示できる業務改善を行いました。（予算的に一部実施）

また、雇用保険受給者ミニセミナーマニュアルの作成や事業所訪問で聞き取った事業主の本音について取りまとめた「事業主の本音を伝える求職活動」を面接等に役立ててもらうためミニセミナー会場で配付しました。

（3）今後のサービス・業務改善の取り組みについて

平成28年度は、前年度対応できなかった部分について、引き続き案内表示等を見やすくわかりやすくする取り組みを実施します。

（4）その他業務運営についての分析等

求人開拓実施要領に基づき、無効求人・新聞広告・求人情報誌・求人開拓対象事業所一覧表等により正社員求人の開拓に取り組みました。平成28年度以降も高い求人倍率で推移すると思われませんが、求人全体に占める正社員比率が低いことから、引き続き正社員求人の開拓に取り組んでまいります。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	障害者の 就職件数	マザーズハローワーク事業 支援対象者 就職率	正社員 求人数	介護・看護・ 保育分野の 就職件数	新規高卒者の 就職内定率
実績	6,057件	5,146件	1,546件	93.2%	96.0%	26.0%	324件	93.0%	13,828件	679件	99.6%
目標	6,500件	5,500件	1,520件	90.0%	90.0%	21.4%	314件	87.5%	13,292件	820件	100.0%
目標達成率	93%	94%	102%	—	—	121%	103%	106%	104%	83%	100%
(参考)過去3年度平均	6,614件	5,559件	1,543件	—	—	—	—	—	—	—	—

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク多治見 就職支援業務報告（平成27年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当ハローワークでは、主要指標（就職件数、充足件数、雇用保険受給者の早期再就職件数）の目標達成を求人・求職者サービスの根幹をなすものとして、重点的に取り組みました。特に来所された仕事をお探しの方に対し、+サービス（求人票の提供、応募書類の書き方・添削、就職支援セミナーの参加など）を積極的に提案させていただきました。

求職者が減少している今こそ、時間をかけた相談をさせていただく機会をとらえ、より良い就職先を紹介させていただくため、職員と一緒に窓口で相談しながら仕事探しをする取り組みに重点を置くと同時に、事業主の方が必要とされる人材を確保するために求人票の仕事内容欄の充実を図り、積極的なマッチングによる求人情報の提供により求人者・求職者へのサービスに努めました。

また、平成27年度は、新たに雇用保険受給者の「認定日全員相談」を実施しました。来所された雇用保険受給者の方に対し、積極的な+サービスによる就職支援の結果、雇用保険受給者の早期再就職者数は目標を達成することが出来ました。

就職における課題等について支援をするため、当ハローワークでは、岐阜労働局主催セミナー以外に独自セミナーを月9回開催しました。特に、「扶養範囲内での働く判断基準と周辺知識」、「女性のための知って得する就職力向上セミナー」は受講者も多く、平成27年度は月2回開催しました。

また、「子育て女性等の再就職のためのパソコン講習会」を年2回、各5日間開催しました。3か月以内の就職率も高く好評を得ました。

マッチング機能強化（求人充足・就職促進）を図るためには、基本業務の徹底が重要との認識のもと、正確でわかりやすい求人票となるよう特に仕事の内容欄の充実、職員等の専門性向上・職業知識の習得のための事業所訪問、事業所画像情報の収集及び有効活用などの基礎的業務に加え、雇用情勢改善のタイミングを捉えた正社員求人の確保や非正規から正社員転換への働きかけ、求人充足会議による求人充足支援の強化、求職者への就職機会の提供及び求人者支援を目的としたミニ企業説明会の開催などに取り組みました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

外部講師による接遇研修を実施しハローワークサービスの更なる向上に努めました。

また、利用者満足度調査における皆様のご意見を踏まえ「見やすいポスター掲示」及び「服装・身だしなみ」の改善に取り組みました。「見やすいポスター掲示」では、利用者の目線に立って気になったことを話し合い、より見やすいポスター掲示としました。

また、「服装・見だしなみ」では、「点検チェック表」を手交し、職員一人ひとりが自身の服装・身だしなみについて、自己点検を実施することにより服装・身だしなみの改善に取り組みました。

求職者の属性やニーズ（60歳以上の方や仕事と育児の両立を希望される方）への対応、更には人材を必要とされる事業主の方への充足支援のため、求人情報提供端末の「特化求人」の設定内容を見直し、ハローワーク利用者の利便性の向上を図りました。

（3）今後のサービス・業務改善の取り組みについて

待遇は、ハローワークサービスの根幹をなすものであり、引き続き研修を実施していきます。

また、案内表示や各種パンフレット類の陳列を見やすくわかりやすくするための見直しを行い、必要な改善を図っていきます。

また、人手不足分野（介護職）におけるマッチングとして「介護就職デイ」など仕事を探される方への就職機会の提供及び人材を必要とされる事業主の方への支援を目的とした「ミニ企業説明会」については引き続き実施し、より多くの方が参加できるよう更なる工夫に努めます。

（4）その他業務運営についての分析等

マッチング関係業務の主な成果を見ますと、就職件数と充足件数が目標を達成できませんでした。

今後においても、いただきました求人の充足及び求職者のニーズに応じた職業相談・紹介に努め、一層信頼されるハローワークを目指し、職員一丸となって取り組んで参ります。

2 総合評価（※）

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	障害者の 就職件数	学卒ジョブサ ポーターの支 援による正社 員就職件数	ハローワーク の職業紹介 により、正規 雇用に関係 したフリー ター等の件数	マザーズハローワ ーク事業における就 職支援を受けた重 点支援対象者の 就職率	正社員 求人数
実績	4,886件	4,813件	1,397件	96.3%	93.9%	26.7%	243件	651件	761件	94.4%	11,765件
目標	5,000件	5,000件	1,270件	90.0%	90.0%	22.5%	238件	500件	680件	87.5%	10,759件
目標達成率	98%	96%	110%	—	—	119%	102%	130%	112%	108%	109%
(参考)過去3年度平均	5,288件	5,059件	1,390件	—	—	—	—	—	—	—	—

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク高山 就職支援業務報告（平成27年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当ハローワークでは、就職件数の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、窓口での+2 サービスや郵送による求人提供（アタック）などの取り組みを行いました。応募書類の添削支援等は、年間 1,508 件実施。窓口での求人提案件数年間 13,703 件実施。郵送による求人提供（アタック）は、年間 7,526 件実施し、アタックをきっかけに就職した件数が 219 件となり、取り組んだ件数に対する就職件数の割合は決して高いものではありませんが、地道な取り組みにより就職件数が増加となる効果がありました。

更に、郵送による求人提供を受け取った求職者からは好評であり、引き続き求人を送っていただきたいという要望の声も聞かれ、間接的な窓口への来所勧奨にも効果があったと思われます。

特に雇用保険受給者の早期再就職の取り組みについては、職種別認定日の設定を活用し、認定日全員相談と職種別・地域別求人一覧表の提供や給付制限中の受給者への各種情報提供（就職支援セミナー・ミニ面接会・訓練受講勧奨など）とともに、来所勧奨を行うことにより雇用保険受給者の早期就職割合 52.5%の結果となりました。

また、平成 27 年度から新たに、仕掛けるマッチングの取り組みを開始しました。この取り組みについては、職員が取り組んだ能動的マッチングを紹介自由コードの活用により把握することで結果を「見える化」することにより、取り組みの成果を確認できることに加え、各職員のモチベーションのUPにも繋がっています。年度途中からの取り組みでしたが、紹介全体における紹介成功率が 38.0%であったのに対し、仕掛けるマッチングによる紹介成功率は 39.5%と高くなっています。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートでは、求人者向けアンケートで満足度が 90%を下回る結果となり、満足度を改善するためには求人者の期待にいかに応えるかが重要であると考え、期待度の高い項目であった、「求人への早期の紹介希望」への改善を図ることとしました。「求人への早期の紹介希望」の対応については、応募者が少ない業種や早期紹介を求める求人者に対し、求職者との接触（面談）の機会を確保するためにミニ面接会への参加勧奨を行うとともに、当初 1 日 1 社で開催していたミニ面接会を 1 日 2 社に参加企業を増やすこととしました。

また、雇用保険の認定日（職種別）を活用することにより求職者へ参加勧奨を行い、ミニ面接会開催参加事業所目標 40 社に対し、年間 85 社が参加し求職者 90 名が利用しました。うち 31 件の紹介を経て、15 件の就職に結びつけることができました。更に一定の期間を経過しても充足

しない求人のうち求人者の要望により“急募求人”として所内に再掲示するとともに、受理後3週間を経過しても充足しない求人の所内再掲示を受理後2週間と短くし対応しました。結果、年間2,557件の求人を再掲示し、掲示後の紹介286件、うち就職件数28件となりました。

また、並行して求職者数の減少傾向や求職者の希望の傾向などを求人・求職バランス表などを活用して、丁寧に説明し理解を求めるよう取り組むとともに正社員求人への切り替え勧奨を行いました。

(3) 今後のサービス・業務改善の取り組みについて

平成27年度は、求職者担当者制の取り組みは行っていましたが、求人者担当者制の取り組みは行っていませんでした。平成28年度は、求人者の利用者アンケートにおいても、求人に対し早期紹介希望の期待度が高いことから、求人者担当者制に新たにに取り組むこととします。この取り組みにより、一定期間経過しても応募者が無い求人や充足可能性の低い求人など、対象求人の選定を工夫し登録中の求職者に求人の情報提供を行うなどマッチングを行うことにより、紹介件数のUPと求人に対する紹介率の向上を目指してまいります。

(4) その他業務運営についての分析等

平成27年度は、管内において新規介護施設の新設による介護・看護求人の増加や外国人観光客の増加による観光産業（宿泊業・サービス業など）での慢性的な人手不足に拍車がかかる一方、新規求職者が減少するなど、就職件数2,800件の目標に対し2,696件、充足件数の目標2,600件に対し2,580件に終わりました。管外からの就職希望者は少なく、また管外への就職希望者も少ないことから、就職数の増減は充足数の増減にほぼ比例しています。求人数が増加しても希望する求職者の希望条件と相違している場合は就職・充足に結びつかない結果となり、求職者の希望条件の傾向は、安定した正社員を希望する方および平日の昼間みのパート希望の方が中心になります。

今後は、求人者に対しては求職者の状況を、求職者に対しては求人の状況を窓口で説明し、求人・求職の条件緩和に取り組むことにより、正社員求人の確保・充足可能性の高い求人の確保を行い、多くの紹介に結びつくよう取組んでまいります。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

当ハローワークでは、キャリア教育の一環として学卒担当が管内小学校・中学校の生徒を対象にした職業講話を積極的に実施しています。今後の進路を考えるために活かされることや、中学・高校・大学等の卒業時（後）の職業選択に効果を期待しています。平成27年度の実績では、小学生対象17回（549名参加）開催。中学生対象16回（1,129名参加）開催しました。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生保受給者等の就職件数	マザーズハローワークにおける支援対象者の就職率	正社員 求人数	介護・看護・保育 分野の就職件数
実績	2,696件	2,580件	710件	88.7%	95.1%	39.9%	60件	87.5%	4,888件	310件
目標	2,800件	2,600件	660件	90.0%	90.0%	32.9%	44件	87.5%	4,624件	328件
目標達成率	96%	99%	108%	—	—	121%	136%	100%	106%	95%
(参考)過去3年度平均	2,897件	2,752件	639件	—	—	—	—	—	—	—

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク恵那 就職支援業務報告（平成27年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当ハローワークでは、主要指標の「就職件数」、「充足件数」の取組の目標達成を最重要と考え、マッチングの精度向上に重点を置き「求職者の志望動機に対するアドバイス」や「能動的マッチング」等に取り組み、目標を達成することができました。

特に管内事業所の事業内容・作業内容の把握と求人職種に関する詳細な説明が紹介及び就職に結びつくと考え、職業紹介部門職員及び相談員等全員による事業所訪問に力を入れて実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートでは、「言葉づかいや態度に対する不満」などの意見をいただきましたので、ハローワークサービステキストや所長研修資料の「顧客満足度の考え方とハローワークサービス改善の進め方」などの研修資料を活用し、職員研修を行いました。

（3）今後のサービス・業務改善の取り組みについて

求職者が前年度に比べ大幅に減少するなか、潜在的な求職者の開拓を促進し人手不足の緩和を図るため、管内でも当ハローワークからの遠隔地出張ミニ面接会を実施しました。出席者は10名でしたが、参加者の殆どが企業ブースで面接されるなどますますの成果でした。平成28年度は出張ハローワークとして管内でも当ハローワークからの遠隔地出張職業相談及びミニ面接会を開催し、1人でも多くの潜在求職者の開拓に取り組んでまいります。

（4）その他業務運営についての分析等

当ハローワークの平成27年度の有効求人倍率は1.22倍と改善はしていますが、これは求職者数の減少に伴うものが大きく、求人数も減少傾向となっています。一方、岐阜労働局の有効求人倍率は1.82倍となっており、当ハローワークは大きく下回っています。これは主要産業である製造業からの求人が減少しているためであり、主要項目で過去3年平均の実績を上回ることができませんでした。

今後は、製造業からの求人開拓を重点とし、できるだけ多くの求人を確保してまいります。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	正社員求人数	正社員 就職件数	介護・看護・保育 分野の就職件数
実績	1,202 件	950 件	250 件	93.6%	95.9%	36.7%	1,689 件	532 件	131 件
目標	1,200 件	900 件	250 件	90.0%	90.0%	30.2%	1,689 件	535 件	123 件
目標達成率	100%	106%	100%	—	—	122%	100%	99%	107%
(参考)過去3年度平均	1,233 件	959 件	272 件	—	—	—	—	—	—

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク関 就職支援業務報告（平成27年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当ハローワークは就職件数の目標達成を最重要と考え、新規相談員対象の職業紹介技法の研修や新たに始めた月2回の相談員ミーティングによって相談員の資質・マッチング能力の向上に努め、求職者担当制、求人充足会議及びセミナー受講者に対するマッチング等を重点的に実施しました。

また、正社員雇用の促進も重要な取り組みと考え、当所作成のリーフレットを商工団体が発行する機関誌等へ掲載を依頼し、企業に対して正社員求人の募集呼びかけを実施しました。

その他、正社員求人募集をしている企業を限定として待合室用モニターを活用した画像による企業PRを求職者向けに提供しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

職員からの改善提案として、所内配置の案内板が色あせて見づらく内容も以前のままだったため、見直しを実施しました。

初回認定日の受給者に対して、「再就職手当試算表」を交付、説明する取り組みを実施しました。早期再就職をした場合のメリットを目で見える形で情報提供することで就職意欲を促しました。

（3）今後のサービス・業務改善の取り組みについて

平成28年4月より、雇用保険受給者に対して認定日事前マッチングを行い、認定日相談時に職業相談を行うことで就職促進を図っています。

玄関内掲示板の張り出し情報を見直し、各種イベントの案内等も掲示するなど、多くの情報が提供できるよう見直しを図ってまいります。

（4）その他業務運営についての分析等

求職者が減少傾向にあるなか、一定の割合で推移している雇用保険受給者に対する就職促進に重点を置くことが必要と考え、雇用保険受給者を対象とした各種マッチングに取り組んでまいります。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護受給者 等の就職件数	障害者の 就職件数	学卒ジョブサポー ターによる正社員 就職件数	正社員就職件数
実績	2,898件	2,705件	750件	97.1%	96.2%	32.5%	63件	182件	256件	1,384件
目標	2,950件	2,660件	650件	90.0%	90.0%	26.9%	44件	161件	280件	1,442件
目標達成率	98%	102%	115%	—	—	121%	143%	113%	91%	96%
(参考)過去3年度平均	3,105件	2,853件	678件	—	—	—	—	—	—	—

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク美濃加茂 就職支援業務報告（平成27年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当ハローワークでは、就職件数の目標達成を最重要と考え、能動的なマッチングと新規求職者の取り込みを特に重点的に進めることとし、独自の「仕掛けるマッチング」と受付における求人検索機利用者への声掛けによる相談窓口への誘導などについて意識的に取り組みを行いました。

その結果、主要指標の就職件数・充足件数・早期再就職件数の全てにおいて、目標数値及び昨年度実績並びに過去3年度平均実績を上回る事ができました。

これは、新規求職者数及び受給資格決定件数がともに年々減少しているなかでの結果であり、職員が意識して能動的に取り組んだからこそその成果と考えております。特に、雇用保険受給者を重点支援対象者に掲げ、認定日には全職員で能動的なマッチングに取り組んだ結果、雇用保険受給者の早期再就職者は648件となり、平成27年度の554件に対し、94件（17.0%）もの増加とすることができました。

また、地方創生元年であったことから、地方公共団体及び地域の商工団体等との連携には特に積極的に取り組み、「白川町・白川町商工会・ハローワークによる地方創生に係る連携協定の締結」、「ジョブ・フェアの開催」、「美濃加茂市民まつりへのハローワークブースの出展」、「ロータリークラブや異業種交流会の会合などに参加し、ハローワークのやっていることのPR」など、様々な連携を実施し、地域におけるハローワークの存在意義を高めることができたと考えています。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートや職員からの改善提案を踏まえ、パンフレットスタンド及び掲示板を更新し、利用者が知りたい情報やハローワークとして今一番アピールしたいことをわかりやすく陳列・掲示するように改善するとともに、求職者向けの「ハローワークサービスメニュー」パンフレットについて全職員で意見交換を行い、全面的に改定しました。

また、求人情報誌を「子育て支援求人」、「60歳以上向け求人」、「チャンス求人」、「介護の仕事」、「看護の仕事」などにグルーピングして配置し、求職者が手に取りやすいように改善を行いました。

（3）今後のサービス・業務改善の取り組みについて

管内は人口減少が著しい地域を多く抱えており、1市6町1村のどの地方自治体もU・Iターンや移住に関わる施策でハローワークへの期待

が高いことから、全国ネットワークの強みを有効に活用した連携に取り組んでまいります。

また、高校生が他地域へ流出する割合も高く、多くの中小企業が若者の人材確保に苦慮していることから、高校生を対象とした企業ガイダンスを地方公共団体等と連携をして取り組んでまいります。

(4) その他業務運営についての分析等

介護・看護業界など人材不足分野からのハローワークに対する期待が高いこと及び社会的に重要な課題となっていることから、「介護就職デイみのかも」と称して「介護事業者とのミニ面接会」と「岐阜県福祉人材センター職員による介護相談会」をハローワーク内にて、月2回、年間計24回実施しました。ハローワーク内で行う定例イベントとして定着し、求職者も多く参加するようになり、介護事業者からは当取り組みに評価をいただいています。

さらに、ナースセンター職員による看護就業相談会も月2回、年間24回開催することができ、潜在求職者の看護職への誘導についても効果がありました。

こうした取り組みは、就職件数など数値目標の達成には繋がらずとも、地域の介護・看護事業者との信頼関係の醸成の観点で重要であると再認識し、平成28年度も継続し開催してまいりたいと考えています。

また、求人内容の正確性、適法性を確保するため、システムチェックにチェックする独自のシステムを開発するとともに、最終的な確認は紹介部門職員・相談員10名がそれぞれ担当する項目を特定し、各自がその項目に責任と専門性を持つことより、全体としてしっかりとした確認となるよう考慮しました。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	正社員求人数	介護・看護・保育分野 の就職件数	仕掛けるマッチング
実績	2,061件	1,665件	648件	94.3%	98.0%	29.0%	4,868件	262件	963件
目標	2,000件	1,600件	530件	90.0%	90.0%	24.6%	4,818件	246件	720件
目標達成率	103%	104%	122%	—	—	118%	101%	107%	134%
(参考)過去3年度平均	2,012件	1,533件	543件	—	—	—	—	—	—

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク中津川 就職支援業務報告（平成 27 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当ハローワークでは、雇用保険受給者早期再就職件数の目標達成が最重要と考え、認定日前マッチングや給付制限中の者に対する情報提供を行い、来所相談の勧奨を行ってきました。

特に認定日前マッチングに関しては、目標件数 480 件に対し、1,212 件行ったところ。雇用保険受給者の早期再就職件数も目標 360 件に対し、376 件と目標を上回りました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートでは、職業相談内容が求人者へ聞こえて、求人等についての相談内容が求職者に聞こえてしまうことを危惧し、事業所担当部門と職業相談部門を分離したレイアウトにしてほしいという意見が多かったため、そのようにレイアウト変更を行いました。

（3）今後のサービス・業務改善の取り組みについて

公的職業訓練の修了後 3 か月後の就職件数は目標 17 件に対し、15 件と目標を下回ったため、平成 28 年度は目標値 26 件以上の就職件数を目指します。

昨年度以上に訓練受講者に対し、懇切丁寧な双方向相談を行い就職件数目標の達成を図ってまいります。

（4）その他業務運営についての分析等

平成 27 年度はハローワーク恵那との連携により「ひがしみの就職面接会」を開催しましたが、就職者数は 26 人となり目標就職者数 30 人に達しませんでした。

平成 28 年度はハローワーク木曾福島とも連携して実施することとしているため各自治体等との協力のもと、PR の強化、面接会規模の拡大、目標就職件数達成を図ってまいります。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	ハローワークの紹 介により正規雇用 に結びついたフリ ーター等の件数	公的職業訓練 の修了後3か月 後の就職件数	介護・看護・保育 分野の就職件数
実績	1,552件	1,483件	376件	95.5%	94.6%	39.3%	309件	15件	166件
目標	1,595件	1,490件	360件	90.0%	90.0%	33.6%	246件	17件	205件
目標達成率	97%	100%	104%	—	—	117%	126%	88%	81%
(参考)過去3年度平均	1,752件	1,677件	361件	—	—	—	—	—	—

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率